

● 令和3年度 交流会 第6回 『神経・筋疾患』 ●

講師：広島大学病院 小児科 石川 暢恒 先生

実施日時：令和3年11月10日（水）14：00～15：10

会場：オンライン開催（ZOOM）・北部保健所

対象者：神経・筋疾患の子どもの家族、支援関係者、関心のある方

参加者：家族9名、相談員3名、保健師2名、看護師2名、医師1名、  
助産師1名、作業療法士1名、その他1名

担当：北部保健所

●講演内容

- ① 難治性てんかん 原因・検査・治療など
- ② 脊髄性筋萎縮症 分類・経過・治療
- ③ 筋ジストロフィー 原因・型・治療など



●アンケート結果より

<参加された方の感想>

「ZOOMでの講演会ということで自宅から気軽に参加することができて良かったです」

「実際のてんかん発作の映像や脳波もあり、分かりやすかったです」

「限られた時間の中で治療や新薬、経過など1つ1つ丁寧に説明して下さったので、大変勉強になりました」

「聞きたかったところを先生が解説して下さい、今後の支援の参考になりました」

●担当者より一言

今回は交流会無しの講演のみ、質問は事前に募ったものを受け付けて1時間という限られた時間での開催としました。講師はコンパクトに要点をまとめて頂いた講演の中でも事前質問に触れて頂き、参加の方々にも満足いく講演となりました。交流会は無しとしましたが、今後の講演交流会をオンラインで開催するにあたっての良い経験となりました。

